

スケトウダラ

スケトウダラ（学名：Theragra chalcogramma）は、釧路漁業の主力です。スケトウダラは遺伝学的にタラに似ています。スケトウダラの主な生息地は、オホーツク海と北海道周辺を含む北太平洋です。寒海性のスケトウダラの群れは、冬から春にかけて、北海道南西部の函館に近い噴火湾へと産卵のために向かいます。その後、夏から秋にかけて、釧路近海で餌を獲ります。

スケトウダラの卵は珍重されています。その卵は塩漬けにされ、たらこや明太子として販売されます。たらこや明太子は、ご飯やパスタのトッピングとして人気があります。スケトウダラの肉は、通常、かまぼこや魚肉ソーセージを作るために、すり身に加工作れます。